

江戸川区 第四次環境行動計画

(平成25年度～27年度)

平成25年度 結果報告

江戸川区環境行動計画事務局

平成26年10月

【 江戸川区環境行動計画 】

一事業者としての区が、地球温暖化防止や環境への配慮を自ら率先して行動するために、平成12年度に策定し、第一次（期間：平成12～16年度）、第二次（平成17～19年度）、第三次（平成20～24年度）を経て、現在は第四次計画（平成25～27年度）を推進しています。

第四次計画では電気・都市ガス・庁用車燃料・上水道の各使用量とコピー用紙購入量、廃棄物排出量に数値目標を前年度比1%削減と設定しています。

なお、第四次計画では第三次計画まで対象から除外していた区外施設等を含むため、平成24年度の実績値を第四次計画の範囲で集計し直したものより数値目標を設定しています。

1 各種使用量等の実績

各項目の使用量等の実績は以下のとおりです。

電気使用量のみ数値目標である前年度比1%削減を達成できませんでした。

目標設定項目		24年度	25年度	前年度との差	増減率
項目 省エネルギー	電気使用量 千 kWh	72,955	74,063	1,108	1.5 %
	都市ガス使用量 千 m ³	4,168	4,088	80	1.9 %
	庁用車燃料使用量 ガソリン換算-kL	319	301	17	5.5 %
項目 省資源	上水道水使用量 千 m ³	1,535	1,498	38	2.5 %
	コピー用紙購入量 A4換算-千枚	97,511	92,867	4,644	4.8 %
	廃棄物排出量 トン	3,098	2,986	112	3.6 %

表示単位未満を四捨五入しているため、前年度との差・増減率は一致しないことがあります。

2 施設・天候などの前年度比較

各種使用量等は各年度における施設の増減や猛暑・厳冬などの天候の様子に大きく影響を受けるため、実績のみではなく、これらの要因を考慮して評価する必要があります。

(1) 施設の増減等

増加要因

新川さくら館、希望の家（新館）などの施設の増加及び、24年度は施設改修により一部利用を中止していた総合文化センターやスポーツランドなどの大規模施設が通年で開館されたことや、障害者就労支援センターの移転による施設規模の拡大、図書館（中央・小岩・小松川・東部）の開館時間の延長・休館日の減少等により各種使用量が増加しています。

減少要因

保育園の民営化（1園）などによる施設の減少及び、プールガーデンの営業終了等により各種使用量が減少しています。

(2) 天候の様子

夏季は24年度と同様に猛暑となっており、さらに24年度と比較して7・8月の平均気温が高くなっています。

冬季は24年度と比較して12・1月の平均気温が高かったものの、平年より気温は低く寒冬となっています。また、2月には2度の大雪に見舞われました。

これらの天候により、電気・ガスの使用量が増加していると推測されます。

なお、天候の様子については、気象庁のデータ及び報道発表資料を参考にしています。

3 温室効果ガス総排出量の実績

(1) 温室効果ガス総排出量の実績

温室効果ガス総排出量は以下のとおりです。

第四次計画では温室効果ガス総排出量に対する目標を設定していませんが、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）に基づき温室効果ガス総排出量を算定し、公表します。

なお、算定に当たって、固定係数（第一次策定時点である平成 11 年当時の策定マニュアル）と本計画策定時点の最新係数を用いています。

[単位：トン-CO2]

CO ₂ 排出係数	24 年度	25 年度	前年度との差	増減率
固定係数 (第一次策定時点)	37,803	37,973	170	0.4 %
最新係数 (第四次策定時点)	44,458	44,696	238	0.5 %

最新係数では平成 22 年度に発生した東日本大震災の影響を受け、特に電気及び都市ガスの排出係数の値が大きくなっていることから、固定係数よりも温室効果ガス排出量が多くなっています。

次の項目以降の排出係数は取組の成果を明確にするため、固定係数を使用して評価しています。

なお、本報告書で使用している主な排出係数は以下のとおりです。

CO ₂ 換算係数	電気	都市ガス	ガソリン
固定係数 (第一次策定時点)	0.384 [kg/kWh]	1.95 [kg/m ³]	2.36 [kg/L]
最新係数 (第四次策定時点)	0.463 [kg/kWh]	2.16 [kg/m ³]	2.32 [kg/L]

(2) 温室効果ガス種別排出量

江戸川区の事業活動に伴って直接的・間接的に発生する温室効果ガスは「二酸化炭素(CO_2)」、「メタン(CH_4)」、「一酸化二窒素(N_2O)」、「HFC類」の4種類であり、種別排出割合で見ると CO_2 が最も多く、約99.9%を占めています。

「二酸化炭素」は電気の使用に伴って間接的、都市ガスやガソリン・軽油の消費(燃焼)により直接的に、また、「メタン」と「一酸化二窒素」は自動車の走行に伴って発生する温室効果ガスです。「HFC類」はカーエアコンに使用されるフロン134aが該当し、カーエアコンの使用に伴って漏洩します。漏洩量はわずかですが、フロン134aは「二酸化炭素」の1,300倍の温室効果があるため、 CH_4 や N_2O と比較して、二酸化炭素へ換算した温室効果ガス排出量は多くなっています。

[単位：トン-CO2]

種 別	24 年度	25 年度
CO_2	37,763	37,933
CH_4	7	8
N_2O	11	11
HFC類	21	21
計	37,803	37,973

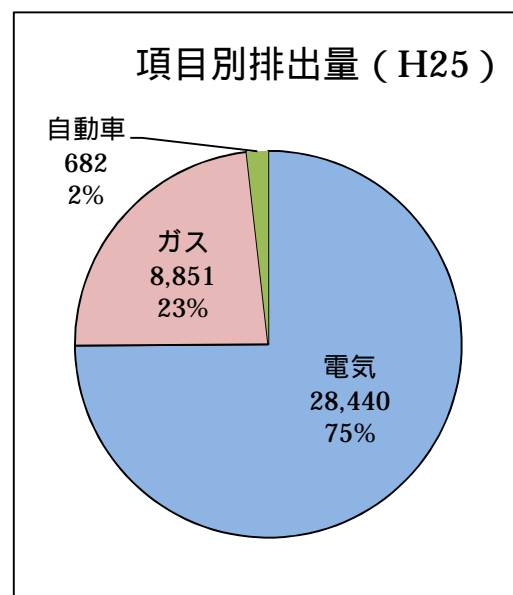
(3) 温室効果ガス項目別排出量

温室効果ガスを「電気」、「ガス」(都市ガス・LPガス・灯油)、「自動車」(庁用車燃料の使用量と走行量・カーエアコン)の各項目排出割合で見ると「電気」由来が最も多く、約75%を占めています。

排出割合の多い「電気」の使用量を減らしていくことで効率的に二酸化炭素排出量を削減できます。

[単位：トン-CO2]

項 目	24 年度	25 年度
電気	28,015	28,440
ガス	9,069	8,851
自動車	719	682
計	37,803	37,973



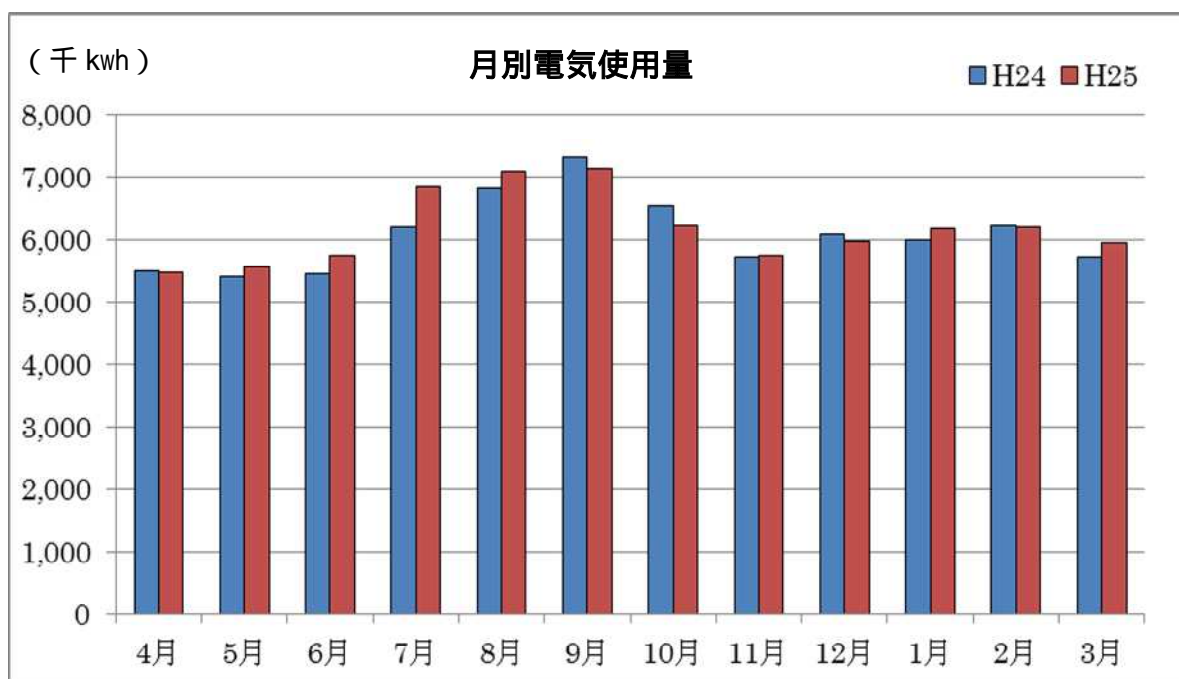
各項目の使用量等の詳細

(1) 電気使用量

空調使用時である夏季に最も使用量が多く、天候の影響を大きく受ける項目です。
25年度は猛暑の影響を受け、6～8月の電気使用量が増加しました。

[単位：千 kWh]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24	5,497	5,408	5,453	6,207	6,818	7,306	6,532	5,713	6,079	5,990	6,231	5,720	72,955
H25	5,476	5,563	5,745	6,832	7,082	7,126	6,215	5,737	5,968	6,171	6,210	5,937	74,063
前年度差												1,108	
増減率												1.5%	



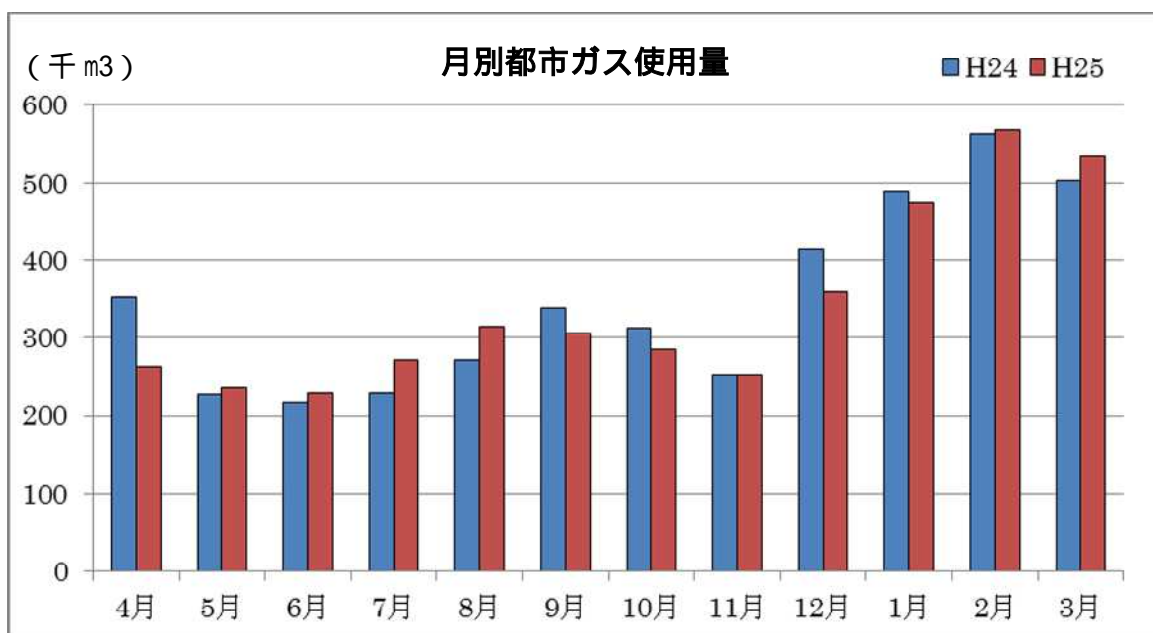
平成 25 年度の数値目標（前年度から 1%削減）は「非達成」でした。

(2) 都市ガス使用量

暖房使用の多い冬季に最も使用量が増えます。猛暑の影響を受け、7・8月に使用量が増加しました。

[単位：千m³]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24	352	227	217	228	271	338	313	252	414	489	564	503	4,168
H25	263	235	228	271	313	306	285	252	359	473	568	535	4,088
前年度差												80	
増減率												1.9%	



平成 25 年度の数値目標（前年度から 1%削減）は「達成」できました。

(3) 庁用車燃料使用量等

庁用車登録台数

[単位：台]

	ガソリン (*)	軽油 (*)	L P G	天然ガス	総計
H24	192(8)	18(5)	15	8	233
H25	193(8)	17(5)	14	7	231

(*)内ハイブリット車台数

車燃料使用量

車燃料換算する際は、下記換算係数を用いてガソリンに換算しています。

ガソリン換算係数：軽油 = 1.09、L P G = 0.78、天然ガス = 1.29

	ガソリン [千L]	軽油 [千L]	L P G [千L]	天然ガス [千m ³]	車燃料計 [千L-ガソリン換算]
H24	149.4	42.7	99.0	34.9	319
H25	151.1	29.3	100.2	30.7	301
				前年度差	17
				増減率	5.5%

走行量

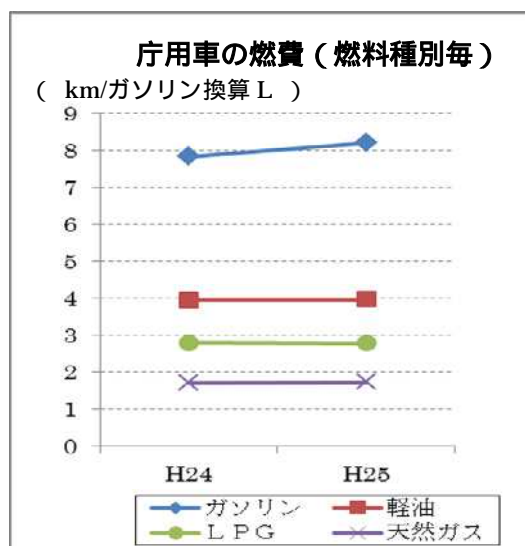
[単位：千km]

	ガソリン	軽油	L P G	天然ガス	総走行量
H24	1,171	184	217	77	1,650
H25	1,242	127	218	69	1,657

燃料毎の燃費はガソリン車で向上しており、その結果、全体の燃費が向上しました。

[単位：km/ガソリン換算-L]	H24	H25
ガソリン・軽油・L P G車 の合算の燃費	5.18	5.50

平成 25 年度の数値目標（前年度から 1%削減）は「達成」できました。

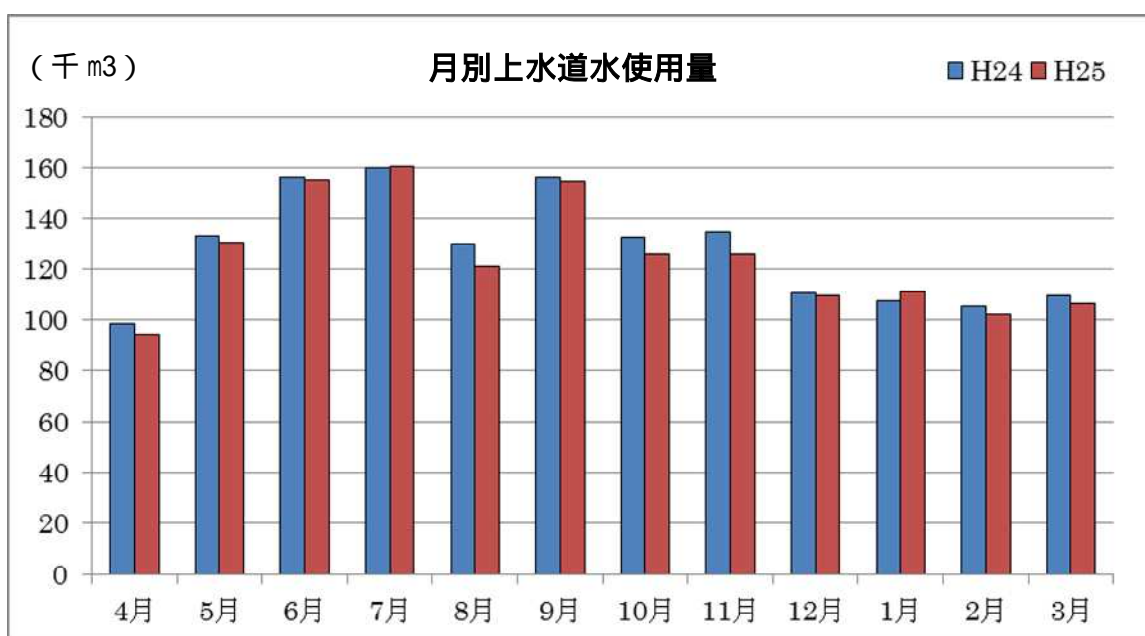


(4) 上水道水使用量

環境行動計画では水道に対し温室効果ガス排出係数を定めていませんが、「上水を作る時」「下水を処理するとき」に多くのエネルギーを消費します。上水道水使用量を削減することは、水資源の節約のみならず、間接的に温室効果ガスの削減になります。25年度はほぼ年間を通して、削減ができています。

[単位：千 m^3]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24	99	133	156	160	130	156	133	135	110	107	105	110	1,535
H25	94	130	155	161	121	155	126	126	110	111	102	107	1,498
前年度差													38
増減率													2.5%



平成25年度の数値目標（前年度から1%削減）は「達成」できました。

(5) コピー用紙購入量

第三次環境行動計画では本庁舎のみで数値目標を設定していましたが、第四次環境行動計画では区の全施設を対象としています。

把握している紙の大きさはA3～B5までの4種類があるため、下記の換算係数を用いてA4に換算しています。

紙換算係数：A3 = 2.00、A4 = 1.00、B4 = 1.50、B5 = 0.75 [A4換算-枚]

コピー用紙購入量は、各実行最小単位の個別購入量と会計室を通じた集中購買量を合計した値を使用しています。

[単位：A4換算-千枚]

H24	H25	前年度差	増減率
97,511	92,867	4,644	4.8%

平成25年度の数値目標（前年度から1%削減）は「達成」できました。

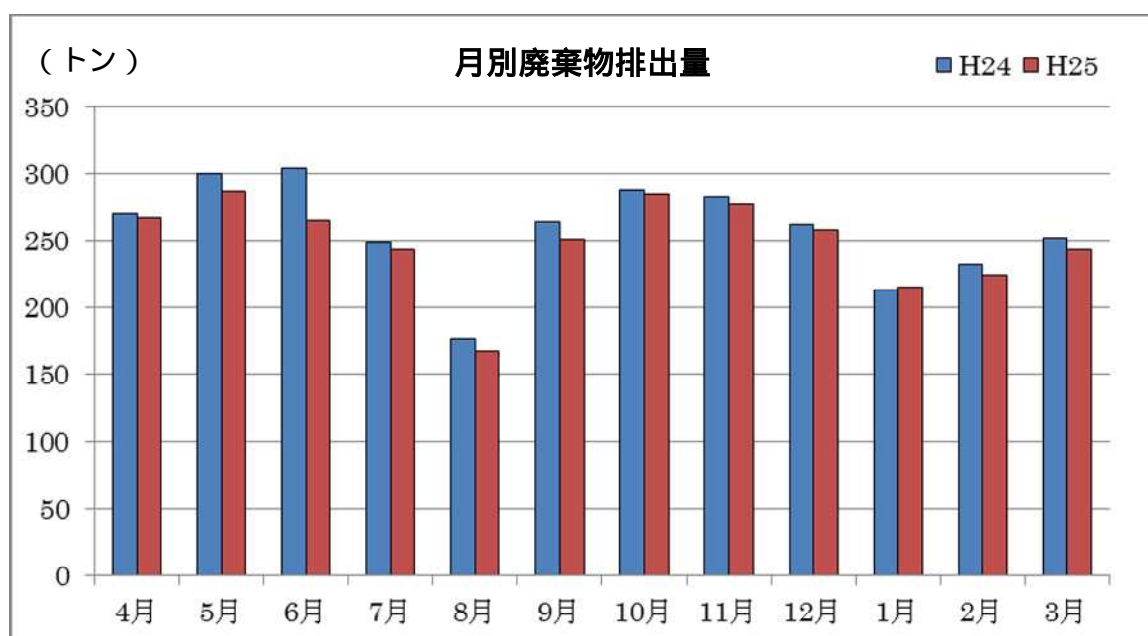
(6) 廃棄物排出量

第三次環境行動計画では本庁舎のみで数値目標を設定していましたが、第四次環境行動計画では区の全施設を対象としています。

25年度はほぼ年間を通して、削減ができています。

[単位:トン]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24	271	300	304	249	176	264	288	284	263	213	233	252	3,098
H25	268	287	265	243	167	251	285	278	258	215	225	244	2,986
前年度差													112
増減率													3.6%



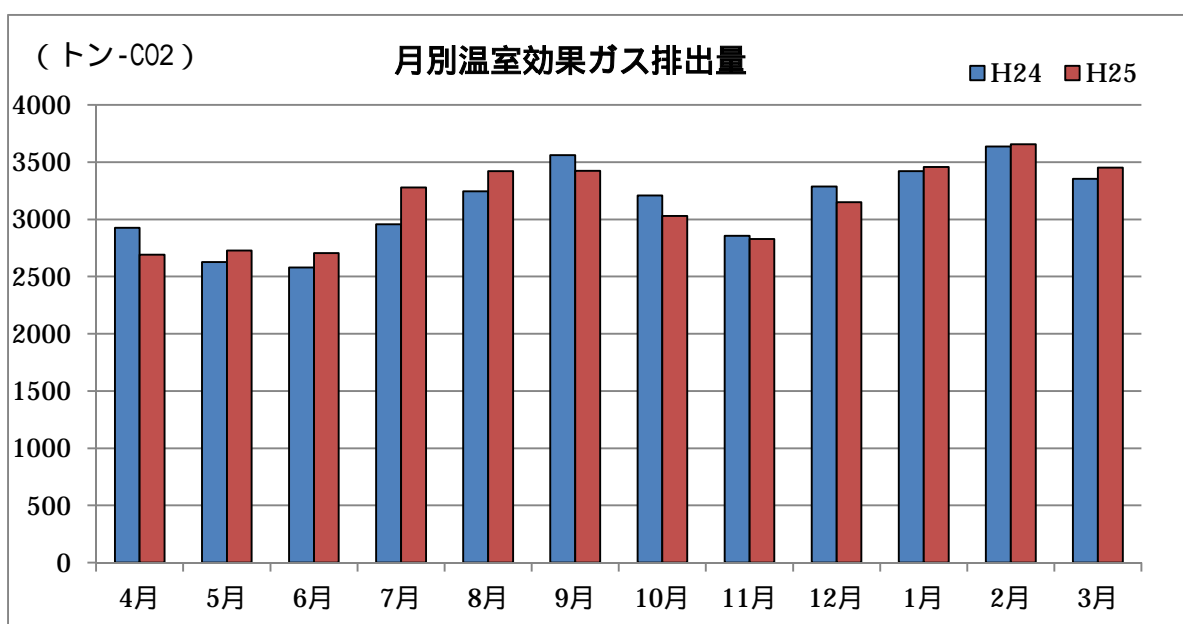
平成25年度の数値目標(前年度から1%削減)は「達成」できました。

(7) 温室効果ガス月別排出量

夏季(7 ~ 9月)と冬季(12 ~ 3月)に排出量が多いです。空調機器使用による電気・都市ガス等の使用量が多くなっていることが主な要因と考えられます。

[単位：トン-CO2]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H24	2,940	2,642	2,591	2,969	3,256	3,574	3,221	2,867	3,299	3,434	3,646	3,366	37,803
H25	2,705	2,742	2,719	3,293	3,432	3,437	3,042	2,841	3,163	3,469	3,666	3,463	37,973
	前年度差												170
	増減率												0.4%



実行部門別の各種使用量等

各実行最小単位（課・建物）の数値を基に実行部門別に集計し前年度と比較しています。

（１）電気使用量

猛暑の影響を受け、空調機器の使用が増えたため、多くの実行部門で前年度と比較して増加しています。

[単位：kWh]

	24年度	25年度	前年度との差	増減率
経営企画部	-	-	-	-
危機管理室	3,705	3,760	55	1.5 %
総務部	1,904,070	1,865,387	38,683	2.0 %
都市開発部	2,111	3,572	1,461	69.2 %
環境部	399,455	407,185	7,730	1.9 %
文化共育部	18,583,652	19,480,454	896,802	4.8 %
生活振興部	6,642,643	6,931,902	289,259	4.4 %
福祉部	918,326	1,070,839	152,513	16.6 %
子ども家庭部	31,051	33,434	2,383	7.7 %
保育園	1,382,805	1,431,818	49,013	3.5 %
健康部	540,361	567,533	27,171	5.0 %
土木部	17,503,849	17,146,506	357,343	2.0 %
会計室	-	-	-	-
教育委員会事務局	47,435	41,503	5,932	12.5 %
小中学校・幼稚園	18,295,996	18,370,430	74,434	0.4 %
監査委員事務局	-	-	-	-
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-
区議会事務局	-	-	-	-
えどがわ環境財団	6,303,131	6,298,222	4,909	0.1 %
社会福祉協議会	400,391	410,310	9,919	2.5 %
計	72,958,981	74,062,853	1,103,872	1.5 %

(2) 都市ガス使用量

猛暑の影響を受け、空調機器の使用が増えたため、特に貸出施設で増加しています。

[単位：m³]

	24 年度	25 年度	前年度との差	増減率
経営企画部	-	-	-	-
危機管理室	-	-	-	-
総務部	92,750	91,510	1,240	1.3 %
都市開発部	-	-	-	-
環境部	118,778	114,495	4,283	3.6 %
文化共育部	1,060,903	1,039,290	21,613	2.0 %
生活振興部	645,489	662,947	17,458	2.7 %
福祉部	64,481	70,225	5,744	8.9 %
子ども家庭部	1,143	1,378	235	20.6 %
保育園	143,443	132,352	11,091	7.7 %
健康部	20,055	20,819	764	3.8 %
土木部	263	26	237	90.1 %
会計室	-	-	-	-
教育委員会事務局	2,526	2,795	269	10.6 %
小中学校・幼稚園	1,989,446	1,922,690	66,756	3.4 %
監査委員事務局	-	-	-	-
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-
区議会事務局	-	-	-	-
えどがわ環境財団	8,412	7,729	683	8.1 %
社会福祉協議会	20,351	21,986	1,635	8.0 %
計	4,168,040	4,088,242	79,798	1.9 %

(3) 庁用車燃料使用量

軽油・LPG等の燃料もガソリンに換算して集計しています。
特に使用量の多い実行部門で削減が進んでいます。

[単位：ガソリン換算-L]

	24年度	25年度	前年度との差	増減率
経営企画部	2,573	2,484	89	3.5 %
危機管理室	2,033	2,247	214	10.6 %
総務部	5,334	4,987	347	6.5 %
都市開発部	7,565	7,616	51	0.7 %
環境部	191,057	178,786	12,271	6.4 %
文化共育部	4,545	5,065	520	11.4 %
生活振興部	11,163	10,819	344	3.1 %
福祉部	13,361	13,443	82	0.6 %
子ども家庭部	1,113	1,016	97	8.7 %
保育園	-	-	-	-
健康部	8,204	8,018	186	2.3 %
土木部	45,586	39,821	5,765	12.6 %
会計室	-	-	-	-
教育委員会事務局	3,745	3,533	212	5.7 %
小中学校・幼稚園	-	-	-	-
監査委員事務局	-	-	-	-
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-
区議会事務局	1,212	1,237	25	2.1 %
えどがわ環境財団	19,195	19,984	789	4.1 %
社会福祉協議会	1,850	2,081	231	12.5 %
計	318,535	301,136	17,399	5.5 %

(4) 上水道水使用量

節水の取組みはかなり定着しています。特に使用量の多い実行部門で削減が進んでいます。

[単位：m³]

	24年度	25年度	前年度との差	増減率
経営企画部	-	-	-	-
危機管理室	-	-	-	-
総務部	27,312	25,720	1,592	5.8 %
都市開発部	10	117	107	1,070.0 %
環境部	36,970	34,838	2,132	5.8 %
文化共育部	250,302	245,771	4,531	1.8 %
生活振興部	80,957	82,310	1,353	1.7 %
福祉部	25,890	26,283	393	1.5 %
子ども家庭部	2,244	2,517	273	12.2 %
保育園	83,433	77,379	6,054	7.3 %
健康部	4,392	4,444	52	1.2 %
土木部	29,139	28,025	1,115	3.8 %
会計室	-	-	-	-
教育委員会事務局	402	432	30	7.5 %
小中学校・幼稚園	823,598	806,158	17,440	2.1 %
監査委員事務局	-	-	-	-
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-
区議会事務局	-	-	-	-
えどがわ環境財団	150,565	143,380	7,185	4.8 %
社会福祉協議会	20,279	20,366	87	0.4 %
計	1,535,493	1,497,738	37,755	2.5 %

(5) コピー用紙購入量

A 4 以外の大きさのコピー用紙もすべて A 4 に換算して集計しています。

事務事業の内容により大きく購入量が左右されますが、前年度と比較して、多くの実行部門で削減が進んでいますが、今後も継続して、より一層削減の推進が求められます。

[単位：A4 換算-枚]

	24 年度	25 年度	前年度との差	増減率
経営企画部	252,500	325,000	72,500	28.7 %
危機管理室	165,000	200,500	35,500	21.5 %
総務部	12,055,500	9,436,250	2,619,250	21.7 %
都市開発部	964,250	1,240,750	276,500	28.7 %
環境部	527,500	502,500	25,000	4.7 %
文化共育部	3,046,025	2,836,195	209,830	6.9 %
生活振興部	4,233,625	3,606,750	626,875	14.8 %
福祉部	5,817,250	6,192,125	374,875	6.4 %
子ども家庭部	1,091,250	1,039,250	52,000	4.8 %
保育園	1,740,500	1,361,550	378,950	21.8 %
健康部	2,520,750	2,485,150	35,600	1.4 %
土木部	2,168,750	2,002,500	166,250	7.7 %
会計室	154,500	142,250	12,250	7.9 %
教育委員会事務局	1,362,500	1,148,000	214,500	15.7 %
小中学校・幼稚園	60,133,223	59,168,434	964,789	1.6 %
監査委員事務局	25,000	30,000	5,000	20.0 %
選挙管理委員会事務局	32,500	12,000	20,500	63.1 %
区議会事務局	266,750	242,500	24,250	9.1 %
えどがわ環境財団	441,500	470,000	28,500	6.5 %
社会福祉協議会	512,375	424,875	87,500	17.1 %
計	97,511,248	92,866,579	4,644,669	4.8 %

(6) 廃棄物排出量

事務事業の内容により排出量が左右されますが、前年度と比較して、多くの実行部門で削減が進んでいます。特に排出量の多い実行部門で削減が進んでいます。

[単位：kg]

	24 年度	25 年度	前年度との差	増減率
経営企画部	-	-	-	-
危機管理室	-	-	-	-
総務部	102,715	77,420	25,295	24.6 %
都市開発部	1,790	1,535	255	14.2 %
環境部	30,486	32,332	1,846	6.1 %
文化共育部	551,412	512,355	39,057	7.1 %
生活振興部	156,280	157,036	756	0.5 %
福祉部	96,870	104,711	7,840	8.1 %
子ども家庭部	2,299	2,915	616	26.8 %
保育園	220,010	206,260	13,751	6.2 %
健康部	28,820	28,300	520	1.8 %
土木部	9,638	9,191	447	4.6 %
会計室	-	-	-	-
教育委員会事務局	4,090	4,310	220	5.4 %
小中学校・幼稚園	1,819,110	1,774,742	44,368	2.4 %
監査委員事務局	-	-	-	-
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-
区議会事務局	-	-	-	-
えどがわ環境財団	61,202	60,549	653	1.1 %
社会福祉協議会	13,039	13,964	925	7.1 %
計	3,097,761	2,985,621	112,140	3.6%